

校訓 強い人 正しい人 美しい人

教育目標 生徒の成長を支援し、目標に向かって努力する心豊かな生徒を育成する

教育方針

自律

共生

貢献

1 確かな学力の育成

(1) 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
質の高い授業 質の高い学び

自律 主体的な学び

- ・自分で課題を見つけ、自分で考え、自分で解決する。
- ・自分で課題を見つけ解決するための基礎基本を習得する。
- ・自らの学びを振り返って次につなげる。

共生 対話的な学び

- ・学び合いや議論の中から、自分の考えを構築していく。
- ・他者の考えを認める。
- ・他者と協働して課題を解決する。

貢献 深い学び

- ・学んだことや自分の力を学校生活や社会に生かす。
- ・自分の力で、また、他者と協働して、責任をもって社会を創造していく。

(2) 授業研究の推進

- ・計画的な授業研究。ロードマップの活用。
- ・学習状況調査、テスト、アンケート等を分析し、継続的な授業改善を推進。
- ・教師一人一人の主体的な授業改善。

(3) 具体的な支援

- ・質の高い授業に向けた研究推進。
- ・見通しを持った単元計画。学習評価の研究と活用。
- ・習熟に応じたきめ細かな指導（個別 TT 少人数）。
- ・家庭学習の質の向上。
- ・ICTの効果的な活用。GIGA スクール構想。
- ・表現活動、アウトプットの充実
(話す 書く 創る 歌う 表現する)

2 学びの基盤づくり

(1) 自分で考え行動する力の育成

自律

- ・強さ・正しさ・美しさについて自分で考え、行動する。
- ・自己や社会の将来について考え、目標達成のために何が必要かを考え行動する。

共生

- ・一人一人が大切な存在であることを理解する。
- ・お互いの違いを認め合い、良さを生かし、みんなが居心地の良い学校をつくる。

貢献

- ・学校や社会の安心・安全の向上のために、責任をもって行動する。

- ・すべての生徒、教職員が安心して過ごせる学校を目指す。
- ・みんなが、学校づくり・社会変革の当事者となる。

(2) 組織的な支援体制

- ・一人一人の生徒理解と、個に応じた積極的な支援。インクルーシブ教育の充実。
- ・多様性、独自性の担保。
- ・お互いを大切に思う気持ちの醸成のための取組。
- ・意図的、計画的な特別活動によるリーダーシップとフォローワーシップの育成。

(3) 具体的な支援

- ・生徒指導の3機能を生かした授業づくり。
- ・道徳教育、人権教育の充実。ジェンダー平等、LGBT などについての理解。
- ・いじめ、不登校の未然防止と早期発見、早期解決。
- ・特別支援教育の推進。共生社会の実現。
- ・基本的な生活習慣、マナーやルール、規範意識の醸成。
- ・生徒会活動、リーダー会活動の充実。

3 開かれた学校

(1) 学校教育の目標や方針の共有

自律

- ・生徒、職員、保護者、地域それぞれが、学校教育の目標を実現する方策を考え実践する。
- ・みんなが当事者意識をもって、学校教育に携わる。

共生

- ・地域の人々・文化・歴史・産業等を大切に思い、お互いの理解を深める。
- ・お互いを知る努力をし、積極的にコミュニケーションをとる。

貢献

- ・生徒、職員、保護者、地域がお互いの力になれるよう考え、行動する。
- ・学校や地域、社会がよい方に向かうよう議論と実践を重ねる。

(2) 組織的な取組

- ・地域人材の意図的・計画的な活用。
- ・PTA、保護者との連携。
- ・積極的な情報発信。
- ・継続的な小中連携

(3) 具体的な取組

- ・拡大学校地域ミーティング
- ・PTA 活動の改革の推進
- ・学校だより、ホームページ等による積極的な情報発信
- ・他校、他業種など、多様な人々との交流の推進

4 指導力の向上

自律 学び続ける教師

- ・常に自己の指導を振り返り、最善の方策を探る。
- ・変わること、変えることを恐れず、新たなことに挑戦する。
- ・勤務状況の改善、業務内容の見直しを積極的に行う。

共生 支え合う教師

- ・一人一人の生徒について、背景や特性を理解し、適切に支援する。
- ・お互いの良さを理解し、弱さを認め合い、助け合う組織をつくる。

- ・同僚性を高め、居心地の良い職場環境を実現する。

貢献 信頼される教師

- ・教師として、公務員としての職責を自覚し、責任ある行動をとる。
- ・学校、家庭、地域の活動に対し、積極的にかかわる。
- ・みんなの幸せについて考え、実現できるよう力を注ぐ。